

みつ いし ふみ たか

# 三石文隆

令和元年  
11月号

高知県議会 三石文隆議員特集号

# 県政報告

〒780-8570 高知市丸ノ内 1-2-20 県議会自由民主党控室 TEL 088-823-9522



本県教育の質的向上を、知事の立場として県民や保護者にどのように訴え、周知し、理解を得てきたのか！

### 主な質問項目

- 知事の政治姿勢について
- 元号の使用について
- 新教育委員会制度について
- 総合教育会議と教育振興基本計画について
- 高知県管理職教員組合の元書記長の組合資金横領事案について
- こども食堂の取り組みについて
- 国旗・国歌について



答弁する尾崎知事

■尾崎知事 政治家の役割を的確に果たしていくためには、2つの姿勢が大事だと思っています。第1は、多くの方々との対話の姿勢であります。対話があるからこそ実行が可能になるのだと考えております。第2は、誠をいえます。誠意に裏打ちされた実行力こそが時代を切り開く力であるろうと今も思っており、ゆえに私のもう一つの座右の銘は至誠通天であります。政治家として、対話と実行、至誠通天の二言を常に生き方の旨として心せねばならないと思っております。

### 知事の政治姿勢について

■三石議員 政治家としてのどのような生き方を描いているのか。



追手前高校にて



中村中・高校にて



宿毛工業高校にて



愛宕中学校にて



中村警察署にて



春野高校にて



東工業高校にて



オーテピアにて



ろう学校にて



高知南警察署にて

### 三石文隆議員のプロフィール

- 昭和29年生まれ。
- 国士舘大学法学部を卒業、教師(中学校)になる。
- 平成5年、16年間にわたる教師の職を辞し、政治の道を目指す。
- 平成11年4月、高知県議会議員に初当選、現在6期目。
- 高知県議会常任委員会のすべての委員長、決算特別委員長、議会運営委員長、高知県監査委員等の要職に就く。
- 平成23年5月、第95代高知県議会副議長。
- 平成27年5月、第94代高知県議会議長。
- 令和元年5月、自由民主党高知県議会議員団会長。



### 三石文隆県政事務所

〒780-0966 高知市福井扇町13番27号  
TEL 088-872-0066 FAX 088-872-1113

高知県議会ホームページ

高知県議会 検索 <http://gikai.pref.kochi.lg.jp>



本会議、常任委員会、特別委員会は特別の場合を除き、どなたでも傍聴できます。





### 新教育委員会制度について

■三石議員 新教育委員会制度のもと、教育委員会を本県の教育の質的向上に資する機関に、より高めていくためには、どのような観点で改善を加えていけばよいか。

■教育長 本県の教育の状況は子供たちの学力や不登校等の課題、教員の働き方改革の実現など、解決すべきさまざまな課題があると看做す。

新たな教育委員会制度のもと、総合教育会議の議論を経て策定した本県の教育大綱の取り組みを学校現場でさらに進展させ、本県教育の質的向上を図る

高知市と高知市以外の  
教員の人事交流を  
強力に行うべきだ！



学力と生徒指導の  
両輪で高知市対策を  
推進していくことが肝要！

ためには、県教育委員会においても、市町村教育委員会や学校関係者、地域の方々としつかりと連携してベクトルを共有し、さまざまな課題に対して真正面から取り組んで課題解決を図っていく、そういった姿勢でさらなる改善を進めてまいります。

### 高知市の 学力問題について

■三石議員 本県全体の教育の質を高めるためには、高知市に対して結果を求めることが極めて重要であると考えます。高知市に対して二層の努力を促し、取り組み内容や課題や成果を県民、市民にきちんと公表してもらうよう、どのように要請していくおつもりか。

■教育長 高知市においては、これまででも全国学力・学習状況調査等の結果について、独自の判断によって保護者や市民の皆様公表されてきておりますが、今後は学校の情報なども含めて、市民の皆様一人一人に、より具体的にわかりやすく届けていく工夫や手当てが期待されることです。

知事、市長と県市の教育長によります昨年8月の県市連携会議においても、こうした取り組み

てきた地域の福祉関係者などから成る地域コーディネーターの方々の力をおかりして、こども食堂の活動をサポートしていただくとともに、地域の支援機関と顔の見える関係づくりを進め、支援の必要な子供や保護者を支援ネットワークにつなぐ取り組みを強化してまいります

### 元号の 使用について

■三石議員 日本にしかない元号の文化を捨ててしまつてよいのか。それぞれの時代の人々が理想や希望を元号に託す文化に着目し、古代以来の日本の歴史を理解するにも、大事な手が

りである元号を積極的に使っていくことが大切だと考える。学校においても元号を使うよう、市町村教育委員会や校長に要請をしてはどうか。

■教育長 一般的に公的機関が作成する文書は、これまで慣例として元号の使用が原則とされてきたものと認識しております。

単に年を表示する手段としてだけでなく、長い歴史の中で日本人の心情に溶け込んでおり、こうした日本の国柄もしっかりと引き継いでいくことが大切ではないかと考えており、県教育委員会としては、こうした県教育委員会の考え方などを、折につけお話をさせていただきます。

の必要性が確認されており、高知市の積極的な情報公開に向けた取り組みについて、さらに連携を強めながら協力してまいりたいと考えております。

### 高知県管理職教員 組合の元書記長の組合 資金横領事案について

■三石議員 日教組を母体とする高管教の元書記長による組合資金の横領事案について、いまだに高管教から説明責任が果たされていないことに対してどうお考えか。

■教育長 高管教は昨年9月、その組織名称も高知県管理職教員協議会へと変更している状況のようです。

私としては、たとえ組織の名称は変更していても、高管教が公立小中学校の校長、教頭という現職の管理職である教育公務員で組織されているという立場を踏まえ、高管教関係者には法的な責任はないのかもしれないが、道義的には本事案の事実関係や今回の組織名等の変更の理由、また今後の組織のあり方について、県民の皆様に対してしつ

### 国旗・国歌について

■三石議員 現在、幼稚園や保育所において、国旗・国歌についてのどのような指導や保育が行われているのか。

■教育長 新しい幼稚園教育要領等の説明会を、県内の全認可保育所・幼稚園等の保育士、幼稚園教諭等を対象に実施し、国旗や国歌に親しむことの意義を説明すると同時に、国旗や国歌に親しみを感じられるようにするといった具体例も示してまいりました。

このようなことから、入園式、卒園式において、ステージや子供を目線の高さに合った場所に国旗を掲揚したり、掲揚時に国歌を斉唱したりするなどして、国旗や国歌に接する機会を設けている園や、自発的に国旗についてのクイズをつくらしたり、図鑑で調べて絵で表現する園もあります。

県教育委員会としまして、引き続き園長研修などの機会を捉え、教育要領に沿った適切な対応がとられるよう要請を行ってまいります。

### こども食堂の 取り組みについて

■三石議員 本県におけるこども食堂の目的は、社会から孤立しがちな精神的あるいは経済的に厳しい環境にある子供たちや、その保護者を地域の見守りネットワークにつなぎ、支援していくことにあると答弁されたが、現時点での達成状況を聞く。

りと説明をしていく責任が求められているのではないかと考えております。

■尾崎知事 こども食堂における具体的な支援の事例としては、県外から転入してきた保護者が、地域の方々と交流することにより、なれない土地での子育ての不安や負担感の軽減が図られたといった事例や、不登校の子供がさまざまな経験をする中で学校へ登校できるようになった、あるいは生活に困窮した親子が福祉事務所につながり、公的な支援を受けられるようになったといった事例など、少しずつではありますが、それぞれの子供や保護者が置かれている状況に応じた支援につなげるなどの成果が見え始めたところです。

今年度は、これまで県が養成し

### 私立学校といえども 学習指導要領は 遵守すべきだ！

